

新登場！

FFPE対応：新しい空間トランスクリプトーム解析 高感度・セグメンテーション不要のTrekker FXのご案内

空間トランスクリプトーム解析は、組織中の細胞の「位置」と「遺伝子発現」を同時に捉える技術として注目を集めています。一方で、専用装置の必要性やコストに加え、遺伝子発現の感度や解像度といった課題も抱えています。こうした中、既存のシングルセル解析ワークフローを活かしながら、“核”を用いて真のシングルセル空間解析を実現する新たな選択肢として、**FFPEサンプルに対応したTrekker FXが登場しました**。本ウェビナーでは、FFPEサンプル対応可能になった“核”を用いたTrekker FXの技術を紹介致します。



2026年4月22日(木) 14:00～15:00



当日はZoomにて実施します。
ご登録はこちらからお願いいたします。

<https://bit.ly/4bTscP2>

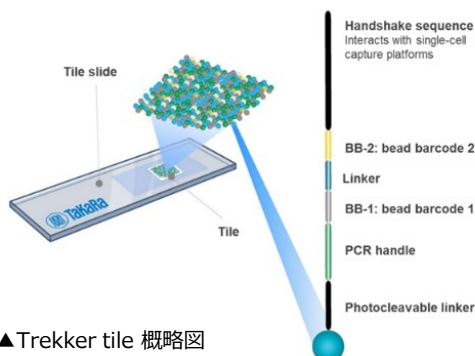


高感度を実現！“核”を用いて真のシングルセル空間解析

- 専用装置不要・高感度を実現するTrekker FX (タカラバイオ株式会社) -

タカラバイオ株式会社 遺伝子解析センター
浅井 雄一郎 様

Takara Bio USA社が提供するシングルセル空間トランスクリプトーム解析技術「Trekker」をご紹介します。従来の空間解析における課題であった感度やセルセグメンテーションの問題を解決する技術として注目されているTrekkerに、待望のFFPEサンプル対応版（Trekker FX）が2026年3月にリリースされました。Trekkerは、わずか1時間の前処理で核に空間情報を付与し、標準的なシングルセルRNA-Seqデータを空間情報付きデータへと変換できるユニークな技術です。本ウェビナーでは、Trekkerの原理から具体的な解析例までをわかりやすく解説し、空間解析の新たな可能性をご紹介します。



Trekker® FX

TaKaRa ウェブページ



<https://bit.ly/4dg40h4>

フライヤー



<https://bit.ly/4m20Gla>

バイオストリーム株式会社

<https://www.biostream.co.jp/>



info@biostream.co.jp

For research use only. 2026.04.02 ver1.1